

< J F M A 品質定量評価手法 2 0 0 2 >

調査票

(社)日本ファシリティマネジメント推進協会

品質評価手法研究部会

記入要綱

設問に対する解答方法は、2種類あります。

タイプA：複数回答の設問で、該当する項目に対応するランに複数個 をつけてください。併せて、 のかずを () 内に記入してください。

< 記入例 >

この施設の防災について、特に考慮したことは何ですか？（複数回答可）

避難通路の確保

避難誘導支援（表示サイン類）

内装の不燃化

機材（電気室設備機器等）の不燃化

早期発見対応

の数
(4)

タイプB：レベルを選ぶ設問です。該当する項目に対応する欄を で囲んでください。

< 記入例 >

この施設の防災対策のレベルはどの程度ですか？（ひとつ選択）

1) 鍵管理

2) 夜間進入防止（センサー）

3) 入出館管理（カード）

4) フロアー管理（カード）

5) 入退室管理（カード）

1)	<input type="checkbox"/>
2)	<input checked="" type="checkbox"/>
3)	<input type="checkbox"/>
4)	<input type="checkbox"/>
5)	<input type="checkbox"/>

< J F M A 品質定量評価手法 2 0 0 2 >

調査票

会社/団体名： _____

対象ビル名（事業所名）： _____

所在地：〒 _____

資料作成責任者： _____

所属部門名： _____

連絡先 Tel: _____

Fax: _____

e-mail _____

提出年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

1. 立地

この施設の立地選定にあたってコスト以外に特に考慮したことはなんですか？ (複数回答可)

- 車椅子利用者を含めた社員の通勤の便
- ビジネスの便
- 自然環境
- 生活
- 文化

	の数 ()

2. 建物

この建物の設計あるいは物件の選定にあたって特に考慮したことは何ですか？ (複数回答可)

- 周辺との調和
- 外観デザイン
- 内観デザイン
- スムーズな人の動線
- ゆとりある空間構成

	の数 ()

3. 安全性・信頼性

3.1 防災

この施設の防災について、特に考慮したことはなんですか？

(複数回答可)

- 避難通路の確保
- 避難誘導支援(表示サイン類)
- 内装の不燃化
- 機材(電気室設備機器等)の不燃化
- 早期発見対応

	の数 ()

3.2 防犯

この施設の防犯対策のレベルはどの程度ですか？

(ひとつ選択)

- 1) 鍵管理
- 2) 夜間進入防止(センサー)
- 3) 入出館管理(カードゲート)
- 4) フロアー管理(カードゲート)
- 5) 入退室管理(カードゲート)

1)	—
2)	—
3)	—
4)	—
5)	—

3.3 災害

この施設の災害対策で実施しているのは何ですか？

(複数回答可)

- 一日以上の機能確保(電力、水、食料)
- 耐震構造(免震、制震)
- インフラの二重化(電力、通信、水)
- 主装置(電源、熱源)の冗長化、二重化
- 幹線系(配線、配管)の冗長化、二重化
- 主要機材(設備機器)の防振対策

	の数 ()

3.4 劣化

この施設の劣化対策は何をしていますか？

(複数回答可)

- 劣化し難い環境の確保
- 長寿命機材の採用
- 耐久性のある機材の採用
- 保全管理業務の充実
- 予防保全管理

	の数 ()

3.5 バリアフリー対応

この施設のバリアフリーの対応は何をしていますか？

(複数回答可)

- 建築対応(手摺り、段差)
- 設備対応(便所、ELV)
- 誘導対応(音声、点字ブロック、発光体)
- 位置の確認(受発信器、携帯電話)
- ひとによる対応

	の数 ()

4. オフィス環境

4.1 搬送(エレベーター)

(1)エレベーターの待ち時間は、どうですか？

(ひとつ選択)

- 1) いらいらする
- 2) 多少気になる
- 3) 気にならない
- 4) あまり気にならない
- 5) スムーズである

1)	—
2)	—
3)	—
4)	—
5)	—

4.2 スペース

(1) ひとり当たり執務スペースはどのくらいですか？

(ひとつ選択)

- | | |
|-----------------------------|----|
| 1) 5 m ² /人以下 | 1) |
| 2) 6 m ² /人以下 | 2) |
| 3) 8 m ² /人以下 | 3) |
| 4) 10 m ² /人以下 | 4) |
| 5) 10 m ² /人を超える | 5) |

A vertical scale consisting of a central vertical line with five horizontal tick marks, one at each end and three in between, representing a 5-point scale.

(2) 業務支援スペース(会議・応接・客溜り)はどのくらいですか？

(ひとつ選択)

- | | |
|------------------------------|----|
| 1) 1.0 m ² /人以下 | 1) |
| 2) 1.5 m ² /人以下 | 2) |
| 3) 2.0 m ² /人以下 | 3) |
| 4) 2.5 m ² /人以下 | 4) |
| 5) 2.5 m ² /人を超える | 5) |

A vertical scale consisting of a central vertical line with five horizontal tick marks, one at each end and three in between, representing a 5-point scale.

(3) 有効天井高さはどの位ですか？

(ひとつ選択)

- | | |
|--------------|----|
| 1) 2.5 m以下 | 1) |
| 2) 2.6 m以下 | 2) |
| 3) 2.7 m以下 | 3) |
| 4) 2.8 m以下 | 4) |
| 5) 2.8 mを超える | 5) |

A vertical scale consisting of a central vertical line with five horizontal tick marks, one at each end and three in between, representing a 5-point scale.

4.3 視環境

(1) 机の上の照度はどのくらいですか？

(ひとつ選択)

- | | |
|---------------|----|
| 1) 500 lx以下 | 1) |
| 2) 600 lx以下 | 2) |
| 3) 700 lx以下 | 3) |
| 4) 800 lx以下 | 4) |
| 5) 800 lxを超える | 5) |

A vertical scale consisting of a central vertical line with five horizontal tick marks, one at each end and three in between, representing a 5-point scale.

(2) グレア(CRTの映りこみ)はどうですか？

(ひとつ選択)

- | | |
|--------------|----|
| 1) とても気になる | 1) |
| 2) 多少気になる | 2) |
| 3) 気にならない | 3) |
| 4) あまり気にならない | 4) |
| 5) 映りこまない | 5) |

A vertical scale consisting of a central vertical line with five horizontal tick marks, one at each end and three in between, representing a 5-point scale.

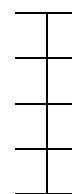
4.4 室内空気環境

(1) 室温の状況はどうですか？

冷房期 25、中間期 24、暖房期 23 を中心にして

(ひとつ選択)

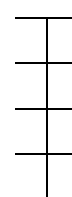
- | | |
|-----------------|----|
| 1) ± 4 を超える | 1) |
| 2) ± 4 以下 | 2) |
| 3) ± 3 以下 | 3) |
| 4) ± 2 以下 | 4) |
| 5) ± 1 以下 | 5) |



(2) 相対湿度の状況はどうですか？ 50%を中心にして

(ひとつ選択)

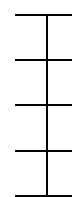
- | | |
|--------------------|----|
| 1) $\pm 30\%$ を超える | 1) |
| 2) $\pm 30\%$ 以下 | 2) |
| 3) $\pm 20\%$ 以下 | 3) |
| 4) $\pm 10\%$ 以下 | 4) |
| 5) $\pm 5\%$ 以下 | 5) |



(3) CO₂濃度はどうですか？

(ひとつ選択)

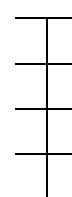
- | | |
|-----------------|----|
| 1) 1000ppm を超える | 1) |
| 2) 1000ppm 以下 | 2) |
| 3) 800ppm 以下 | 3) |
| 4) 600ppm 以下 | 4) |
| 5) 400ppm 以下 | 5) |



(4) 浮遊粉塵量は どうですか？

(ひとつ選択)

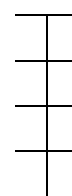
- | | |
|-------------------------------|----|
| 1) 0.15mg/m ³ を超える | 1) |
| 2) 0.15mg/m ³ 以下 | 2) |
| 3) 0.12mg/m ³ 以下 | 3) |
| 4) 0.08mg/m ³ 以下 | 4) |
| 5) 0.04mg/m ³ 以下 | 5) |



(5) PMV値はどうですか？

(ひとつ選択)

- | | |
|-----------------|----|
| 1) 1.3 を超える | 1) |
| 2) 1.3 以下 | 2) |
| 3) 1.1 以下 | 3) |
| 4) 0.8 以下 | 4) |
| 5) 0.5 以下 | 5) |



PMV(Predicted Mean Vote)値とは温冷感を数値化した指標のこと。

ISOの規格として採用されている。測定器が市販されている。

4.5 家具の選定基準(机・椅子)

オフィス内の家具(机・椅子)を選定する際に考慮したことは何ですか？ (複数回答可)

エルゴノミクス(人間工学)

安全性

デザイン(色彩を含む)

OA対応

サイズ

	の数 ()

4.6 音環境

(1) 暗騒音の程度はどうか？

(ひとつ選択)

1) 55 dB(A)を超える

1)

2) 55 dB(A)以下

2)

3) 50 dB(A)以下

3)

4) 45 dB(A)以下

4)

5) 40 dB(A)以下

5)

ここでいう暗騒音は、空調や常時運転しているOA機器が稼働している状態で、かつ、ひとがいない始業前等に計測する騒音のことをさします。

(2) 騒音の程度はどうか？

(ひとつ選択)

1) 60 dB(A)を超える

1)

2) 60 dB(A)以下

2)

3) 55 dB(A)以下

3)

4) 50 dB(A)以下

4)

5) 45 dB(A)以下

5)

ここでいう騒音レベルは、オフィスにひとがいて活動している状況で測定します。電話の音、話し声、プリンタの印字音などがある状況です。

4.7 室内環境

(1) 色彩は、どういう色味が中心となっていますか？

(ひとつ選択)

1) 暖色

1)

2) やや暖色

2)

3) 中間色

3)

4) やや寒色

4)

5) 寒色

5)

(2)現在のデスクレイアウト(オフィス内レイアウト)はいかがですか？ (複数選択可)

動線が良い(オフィス内での移動がしやすい)

コミュニケーションがとりやすい

個人の作業がしやすい(機能的である)

プライバシーが確保されている

共同作業がしやすい

	の数 ()

(3)アメニティ(オフィス内)について、何を取り入れていますか？ (複数回答可)

アート

グリーン

BGM

BGV(バックグラウンド映像)

香り

	の数 ()

4.8 生活支援

この施設の中で生活支援のために用意しているものは何ですか？ (複数回答可)

更衣室・個人ロッカー

休憩室(リフレッシュコーナー)

食堂・喫茶室

医務室・休養室

フィットネス

仮眠室

	の数 ()

4.9 ファイルスペース

(1)個人のファイルスペースはどのくらいですか？

A4の書類を立てた状態で何メートルになるか教えてください。 (ひとつ選択)

1) 1m/人未満

2) 1～2m未満/人

3) 2～3m未満/人

4) 3～4m未満/人

5) 4m/人以上

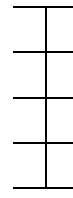
1)	—
2)	—
3)	—
4)	—
5)	—

(2) 共用のファイルスペースはどの位ですか？

A4の書類を立てた状態で何メートルになるか教えてください。

(ひとつ選択)

- | | |
|-------------|----|
| 1) 1m/人未満 | 1) |
| 2) 1～2m未満/人 | 2) |
| 3) 2～3m未満/人 | 3) |
| 4) 3～4m未満/人 | 4) |
| 5) 4m/人以上 | 5) |



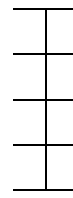
5. フレキシビリティ

5.1 負荷の増設対応

この施設の電力負荷の増設対応の状況はどうか？

(ひとつ選択)

- | | |
|---------------|----|
| 1) 余裕なし | 1) |
| 2) スペース対応まで | 2) |
| 3) メイン容量まで | 3) |
| 4) メイン配管・配線まで | 4) |
| 5) 各端末まで | 5) |

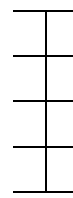


5.2 レイアウト変更に伴う間仕切り・設備類の対応

レイアウト変更に伴う間仕切りや設備類の対応のしやすさはどうか？

(ひとつ選択)

- | | |
|--------------------------------|----|
| 1) 簡単には対応できない | 1) |
| 2) 間仕切りは柱のスパン(柱間の寸法)単位で対応可能 | 2) |
| 3) 間仕切り・照明・空調とも柱のスパン単位で対応可能 | 3) |
| 4) 間仕切りはスパンより小さい単位で対応可能 | 4) |
| 5) 間仕切り・照明・空調ともスパンより小さい単位で対応可能 | 5) |



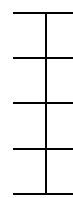
ここでいう間仕切りとは、天井までの間仕切りを言います。

5.3 24時間対応

施設利用面で24時間対応はどのようにしていますか？

(ひとつ選択)

- | | |
|------------------------------|----|
| 1) 24時間対応はできない | 1) |
| 2) 有人管理で、決められた室や機能の24時間利用が可能 | 2) |
| 3) 無人管理で、決められた室や機能の24時間利用が可能 | 3) |
| 4) 有人管理で、任意の室や機能の24時間利用が可能 | 4) |
| 5) 無人管理で、任意の室や機能の24時間利用が可能 | 5) |



5.4 OA電源容量(執務面積当たり)

OA電源容量(執務面積当たり)はどのくらいありますか？

(ひとつ選択)

- 1) 20VA/m²以下
- 2) 30VA/m²以下
- 3) 50VA/m²以下
- 4) 70VA/m²以下
- 5) 70VA/m²を超える

1)

2)

3)

4)

5)

5.5 フロアー配線システム

フロアー配線システムはどの方式ですか？

(ひとつ選択)

- 1) フロアーダクト方式
- 2) セルラーダクト+ヘッダダクト方式
- 3) OAフロアー方式(70mm以下)
- 4) OAフロアー方式(100mm以下)
- 5) OAフロアー方式(100mm以下)を超える

1)

2)

3)

4)

5)

5.6 床の積載荷重

床の積載荷重はどのくらいありますか？

(ひとつ選択)

- 1) 300kg/m²
- 2) 一般 300kg/m²、一部 500kg/m²
- 3) 500kg/m²
- 4) 一般 500kg/m²、一部 700kg/m²以上
- 5) 一般 500kg/m²を超える

1)

2)

3)

4)

5)

6. 環境保全・運用管理

6.1 省エネルギー

(1) 建築系の省エネルギー対策は何をしていますか？

(複数回答可)

- 形状、方位の工夫
- 自然換気、通風
- 外壁の断熱性向上
- 屋上の植栽
- 熱線反射ガラス
- 窓面積の縮小、窓の庇

の数 ()

(2) 設備系の省エネルギー対策は何をしていますか？

(複数回答可)

- 外気量制御
- 自然エネルギー(太陽エネルギー等)の利用
- 電力の力率改善
- 省エネ機器・器具の採用
- インバータによる容量制御
- スケジュール運転制御

の数
()

6.2 省資源

この施設で省資源の為に採用していることは何ですか？

(複数回答可)

- 雨水利用
- 中水利用(洗面所、便所)
- コジェネレーション利用
- 夜間電力利用
- 複合熱源システム利用
- 自然エネルギー利用(太陽、地熱、風力等)

の数
()

6.3 スタンド(標準)

オフィスで保有しているスタンダード(標準)は何ですか？

(複数回答可)

- 面積スタンダード(執務スペース)
- 面積スタンダード(業務支援スペース)
- 家具仕様のスタンダード(デスク、椅子等)
- 共用情報機器(コピー・プリンター等)の設置基準
- 各種室内サインの表示基準
- アート・グリーン(緑化)の設置基準

の数
()

6.4 運用ルール

オフィスで保有している運用ルールは何がありますか？

(複数回答可)

- オフィスレイアウトの変更ルール
- ファイリングのルール(共用ファイルについて)
- 災害時の行動マニュアル
- 省エネのための設備利用ルール
- 省資源・リサイクルのためのオフィス内ルール

の数
()

ご協力誠にありがとうございました。